リハビリテーション部 R6年度初期研修プログラム

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
目	社会面	療法士として必要な業務(各種一般業務)が自立できる																
標	診療	自らのスキルレベルを判断し適切なタイミングで先輩の援助を得ながら、安心・安全なリハビリテーションが提供できる																
集合教育・研修等	院内	□院内オリエンテーション □部内オリエンテーション ・病院理念/部門理念 ・就業規定:マコアル、システム操作 ・診療システム操作 □医療安全(部内) ・急変時、インシデント、感染管理 □診療報酬 □災害・防犯対応(部内) □文献検索(部内)			□急変時対応研修(院内) □技遇研修会(院内) □Line管理研修(部内) □力助技術(部内) □基本知識、技術(部内) □リスク管理①(中止基準、離床基準) ・リスク管理②(部門内基準の理解) ・リスク管理②(測定と解釈)													
	外部研修	※出張等による外部研修(WEBおよび現地参加) ・Basic Life Support研修会(PT/OT/ST) ・リスク管理講習会(PT/OT/ST) ・ハンドリング講習会(PT/OT) ・運動器疾患基礎研修(PT/OT) ・高次脳機能障害基礎研修会(OT/ST) ・嚥下障害・構音障害基礎研修会(ST)・各協会主催の県/東北学会参加(PT/OT/ST)																
	РΤ	達成領域	運動器領域・脳血管領域(経験)															
		目標領域	整形外科疾患 ·大腿骨頸部骨折 ·大腿骨転子部骨折 ·腰部疾患	→	整形外科疾患 ·骨折 部分荷重/免荷 松葉杖指導	→	整形外科疾患 ・人工関節(THA/TKA) ★見守りなしで1人介入		★新患を1人で評価			→		2年目以降~ 脳血管疾患、廃用症候群 患者対応開始。				
		経験領域							脳血管疾患(中等症) ・脳梗塞 ・脳出血	→	脳血管疾患(重症) ・脳梗塞 ・脳出血 ・〈も膜下出血 ・神経筋疾患	→	脳血管疾患 (軽症:再発予防) ・脳梗塞 ・脳出血 ・くも膜下出血	──3年目以降~ 内部障害患者、がん疾患 患者対応を開始。				
診 療	ОТ	達成領域	脳血管疾患・整形外科(経験)															
スケジュール		目標領域	脳血管疾患 •軽度麻痺	→	脳血管疾患 ・中等度麻痺 ★指導者見守りのもと	→	→	脳血管疾患 ・ICU、HCU管理 (早期に一般病棟転出 予定の方)	★新患を1人で評価	→	脳血管疾患 ・くも膜下出血 EICU管理	→	→	2年目以降~ 整形外科疾患、廃用症候 群患者対応開始。 3年目以降~ 形成対対疾患、がん等の				
		経験領域						·	整形外科疾患(中等症) •頚椎症性脊髄症			→						
	ST	達成領域																
		目標領域	脳血管疾患:一般病棟 構音障害/失語症/高次 脳機能障害 ★食事提供済					→				脳血管疾患:HCU入室中 で早期に一般病棟転出予 定の方		2年目以降〜 脳血管疾患における摂 食・嚥下障害患者対応を 開始。 3年目以降〜 				
		経験領域					脳血管疾患:一般病棟 嚥下評価開始				\rightarrow			展用の嚥下機能障害、が ん患者対応を開始。				
確進 認行			◎教育オリエンテーション	◎初回人事評価 (個人目標設定)	◎3ヶ月進行確認 (目標設定)		→	◎6ヶ月進行確認 (目標設定)	◎中間人事評価 (達成状況確認)	→	◎9ヶ月進行確認 (目標設定)	→	(次年 _. ◎	· 度最終確認 度目標設定) 人事評価				

リハビリテーション部 R6年度2~3年目研修プログラム

				2年目		3年目						
			4月~9月	10月~3月	4月~9月			10月~3月				
目	社会面			療法士として必要な業務(各種一般業務)が自立できる								
標	診療			自ら)スキルレベルを判断し適切なタイミン	ングで援助を得ながら、安心・安全なリハビリテーションが提供できる						
集合教育・研修等	院内	・リスク管理②	院内) 多(部内) 3内)	□防災訓練(院内) □医療技術部合同研修会(院内) □感染研修会(部内) □早期離床研修(部内) □急変時対応研修(部内) □オンライン研修(部内:昨年実績)	□急変時対応研修(院内) □接遇研修会(院内) □Line管理研修(部内) □介助技術(部内) □基本知識、技術(部内) ・リスク管理①(中止基準、離床・リスク管理②(部門内基準のサーリスク管理③(測定と解釈)	·基準) 理解)	 	□防災訓練(院内) □医療技術部合同研修会(院内) □感染研修会(部内) □早期離床研修(部内) □急変時対応研修(部内) □オンライン研修(部内:昨年実績)				
	外部研修	・Basic Life ・運動器疾患	5 外部研修(WEBおよび現地参加) Support研修会(PT/OT/ST) ・リスク管理講習会(PT/OT/ST) 思基礎研修(PT/OT) ・高次脳機能障害基礎研修会(OT/ST) 進の県/東北学会参加(PT/OT/ST)		 ※出張等による外部研修(WEBおよび現地参加) Basic Life Support研修会(PT/OT/ST) ・リスク管理講習会(PT/OT/ST) ・バンドリング講習会(PT/OT) ・運動器疾患基礎研修(PT/OT) ・高次脳機能障害基礎研修会(OT/ST) ・嚥下障害・構音障害基礎研修会(ST) ・各協会主催の県/東北学会参加(PT/OT/ST) 							
診療スケジュール	PT	達成領域		運動器・脳血管疾患・廃用症候群	運動器・脳血管疾患・廃用症候群・内部障害							
		目標領域	脳血管疾患 ・脳梗塞 ・脳出血	脳血管疾患 - <も膜下出血 ・神経筋疾患		循環器疾患 ・急性心筋梗塞 ・心不全				→		
			廃用症候群 • line類2本程度	廃用症候群 ·line類3本以上		呼吸器疾患 ·肺炎 ·慢性呼吸不全		ţ	呼吸器疾患 ・間質性肺炎 等			
		経験領域				 がんリハビリテーション (研修終了後)		1	盾環器疾患(心臓血管外科領域 ・大動脈解離(Stanford B)) •開胸術後 等		
	от	達成領域		運動器·脳血管疾患·廃用症候群	運動器・脳血管疾患・廃用症候群・形成外科							
		目標領域	運動器疾患 ・頚椎症性脊髄症 ・末梢神経損傷など	→		形成外科 整形外科 ·上肢骨折 ·腱損傷	・熱傷(外来含む)			\rightarrow		
			廃用症候群 Iline類2本程度	廃用症候群 ・line類3本以上								
		経験領域	がんリハビリテーション (研修終了後)	→		内部障害 (脳卒中合併例等)				→		
	ST	達成領域	脳血管(高次脳機能障害·構音障害·摂食嚥下障害)	脳血管(高次脳機能障害・構音障害・摂食嚥下障害)・その他の領域患者対応(循環器/呼吸器/外科など)							
		目標領域	脳血管疾患 - 摂食嚥下障害	→	脳血管疾患以外 ・循環器/呼吸器/外科など廃用の嚥下機能障害			→				
		経験領域				がんリハビリテーション (研修終了後)				→		
確進認行	評価予定	オリエンテーション	◎人事評価 上半期中間 → 半年進行確認(目標設定) 進行確認 (目標設定)	→ 下半期中間	◎年間進行確認 (目標設定)	◎人事評価 (個人目標設定)	上半期中間 進行確認	半年進行確認 (目標設定)	→	下半期中間	⊚年間進行確認 (目標設定)	